

平成30年度

3年次編入学学生募集要項

平成29年6月

大阪大学医学部保健学科

募 集 要 項

保健学科 アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学習を通して、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

「保健学」とは、健やかさを保つための学問です。すなわち「からだ」と「こころ」の健康を科学する学問です。高度な専門知識と深い学識をもって、医療現場で活躍しつつ、創造的能力を持ち未来の医療を拓こうとする志の高い看護職者・医療技術者が社会から求められます。そのためには基本的な自然科学の知識や論理的な思考、幅広い社会常識も必要です。人々が健やかさを保つためには、これまでのように病気の治療だけを対象とするのではなく、病気の予防、治療後の療養、そして普通に生活を送っている人々の健康の維持・増進を援助する看護職者・医療技術者が求められます。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では実学としての医療科学を切り開くバイタリティー溢れる人、理論としての医療科学を追求する理想に燃える人の入学を期待します。今日、健康は一国の問題ではなく世界的視野にたって考えることが必要とされます。保健学科では、広い視野を持ち、国際的にも貢献する意欲を持った人を期待します。そして何よりも「人」に対して関心のある人、温かい目を持つ人を求めます。

保健学科で求めるのは次のような人たちです。

1. 保健医療科学の分野で自ら新しい道を切り開いていこうとする意欲を持った人
2. 他領域、他分野と協力しつつ保健学を実践することに興味がある人
3. 国際的視野にたって個人、集団を考えられる人
4. 高い倫理観と豊かな人間性を持つ人

この様な学生を選抜するために、センター試験、個別学力検査および面接により総合的に判定しています。

保健学科 教育プログラム

高度な看護・医療技術専門職を育成するためには、人間を十分に知り、健康に影響を及ぼす環境を理解し、疾病などの基礎的事項を学ぶことが必要です。そのためには人文科学、社会科学、自然科学、外国語を基礎科目として、健康科学や基礎医学などの基礎専門科目を徹底して学び、これらの基礎知識の上に各専攻の専門知識を教授します。そして、大学院においては、それらの基礎知識をもとに、自分でものを考える能力、解決できる英知を養成します。

(看護学専攻)

看護学は、個人と集団の健康の維持・増進・回復を目的とし、人がより良く生きるように健康上の条件を整えることを援助する学問です。本学では、看護専門職者として将来リーダーとなって活躍できる人材を育成することを目指しています。そのため、将来の社会環境の変化に柔軟に対応でき、常に新しいものを生み出す改革力を育成するため、看護学を科学として追求することに教育の主眼をおいています。

※平成29年度入学の編入学生より、保健師・助産師の資格取得コースはありません。

(放射線技術科学専攻)

放射線技術科学は、医療の場で放射線を使って画像情報を得たり、治療したりする技術科学です。放射線技術科学専攻では、放射線（X線、ガンマ線など）のみならず、超音波、磁気、電磁波、光、熱などを生体に応用して、画像化や治療を行う技術を教育研究の対象としています。基礎から応用までの医用物理工学を学び、診療放射線技師、幅広い医療技術者、医療科学者の教育養成に主眼を

置いています。

(検査技術科学専攻)

検査技術科学は、健康人や病気の人が発する内部情報を物理的、化学的、分子生物学的技術を駆使して分析する学問です。生体情報を分析するだけでなく、生体情報発信機構を理解して新たな検査法を開発したり、検査値の精度管理や情報科学処理法を体系化したりするのに必要な技術科学を学びます。これらの教育によって臨床検査技師としてだけでなく、バイオサイエンスの広い分野で活躍することが可能になります。

1. 募集人員

医学部保健学科	入学定員	20人
看護学専攻		約10人
放射線技術科学専攻		約5人
検査技術科学専攻		約5人

※ ただし選考の結果、成績によっては募集人員にかかわらず合格としないことがあります。

2. 出願資格

(1) 看護学専攻を志望する者は、次のいずれかに該当する者

- ① 短期大学(看護関係の学科)を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者
- ② 専修学校(看護関係の学科)の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを卒業(修了)した者又は平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者・・・注1参照
- ③ 高等学校等(看護関係の学科)の専攻科のうち、修業年限2年以上その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者、又は平成30年3月までに修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)。

(2) 放射線技術科学専攻を志望する者は、次のいずれかに該当する者

- ① 短期大学(診療放射線関係の学科)を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者
- ② 専修学校(診療放射線関係の学科)の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを卒業(修了)した者又は平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者・・・注1参照

(3) 検査技術科学専攻を志望する者は、次のいずれかに該当する者

- ① 短期大学を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者で、かつ、注2に該当する者
- ② 大学を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者で、かつ、注2に該当する者
- ③ 専修学校(臨床検査関係の学科)の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを卒業(修了)した者又は平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者・・・注1参照

注1. 文部科学大臣の定める専修学校専門課程の基準は、修業年限が2年以上で、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上で、かつ、高等学校卒業又は高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)など大学入学資格を有すること。

注2. 臨床検査技師等に関する法律施行令(昭和33年政令第226号)第18条第3号に定める厚生労働大臣の指定した科目を修めた者又は平成30年3月までに修得見込みの者

【参考】

○ 臨床検査技師等に関する法律施行令（昭和33年政令226号）

≪第18条第3号の規定に基づき厚生労働大臣が定める科目≫

- ①医用工学概論 ③臨床生理学 ⑤放射性同位元素検査技術学
②臨床検査総論 ④臨床化学

≪第18条第3号ニの規定に基づき厚生労働大臣が定める科目≫

- ①医学概論 ⑤生化学 ⑨検査機器総論
②解剖学 ⑥微生物学 ⑩医用工学概論
③生理学 ⑦医動物学 ⑪臨床血液学（血液採取に関する内容を除く。）
④病理学 ⑧情報科学概論 ⑫臨床免疫学

3. 出願期間

平成29年7月7日（金）から7月14日（金）まで（当日、日本国内消印有効）

4. 出願手続

(1) 出願方法：郵送に限る。

郵送にあたっては「提出書類等」を一括して所定の封筒に入れ、書留郵便で送付してください。

(2) 提出書類等

- | | |
|---------------------------|---|
| ①入 学 願 書 | 本学所定の用紙 |
| ②卒業（見込）証明書又は
修了（見込）証明書 | } 出身学校で作成したもの |
| ③成績証明書 | |
| ④受験票及び写真票 | 上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影した写真を所定の欄に貼付してください。 |
| ⑤検 定 料 | 30,000円を添付の振込依頼書により銀行振込（ATM等不可）で納付してください。「ご依頼人」「氏名」「住所」欄には、志願者の氏名を記入してください。検定料の振込手数料は振込者負担です。 |
| ⑥検定料納付証明書 | 検定料納付証明書を所定の欄に貼付してください。 |
| ⑦願書受理通知用はがき | 通常はがきの表に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記してください。私製はがきの場合は、52円分の郵便切手を貼付してください。 |
| ⑧受験票送付用封筒 | 本学所定の封筒の表に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、82円分の郵便切手を貼付してください。 |
| ⑨合格等発表結果通知用封筒 | 本学所定の封筒の表に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、392円分の郵便切手を貼付してください。 |
| ⑩基礎資格証明書 | 出願資格の（1）の②、（2）の②及び（3）の③（専修学校の専門課程に限る）のいずれかに該当する者は本学所定の用紙で提出してください。 |

(3) 出願書類の送付先

〒565-0871 吹田市山田丘1番7号
大阪大学医学部保健学事務室教務係

5. 入学者選抜の方法

入学者の選抜は筆記試験〔外国語（英語）、専門科目〕及び面接の結果を総合して行います。

(1) 筆記試験〔配点〕

○外国語（英語）〔100点〕

○専門科目

看護学専攻・・・基礎看護学、成人・老人看護学、母性看護学、小児看護学
〔150点〕 ただし、専門基礎科目に関わる内容を含みます。

放射線技術科学専攻・・・放射線撮影技術科学（放射線写真学を含む）、核医学（放射化学を含む）、放射線治療技術学（放射線生物学を含む）、放射線機器工学（電気、電子、自動制御を含む）、放射線物理学（放射線計測学、管理学を含む）、画像解剖学、画像技術学（MRI、CT、超音波、眼底を含む）、医用画像情報学、画像工学

検査技術科学専攻・・・病理組織細胞学及び臨床血液学、臨床生理学、臨床化学及び放射線同位元素検査技術学、臨床微生物学及び臨床免疫学、臨床検査総論及び臨床病理学
〔150点〕 ただし、基礎専門科目に関わる内容を含みます。

(2) 面接〔配点：100点〕

人間性と創造性の豊かな医療人としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等を評価します。

6. 試験日時及び場所

(1) 試験日時

平成29年8月18日（金）

○ 筆記試験

外国語（英語） 9時00分～10時30分

専門科目 11時00分～12時40分

○ 面接 14時00分～18時00分

(2) 試験場所

大阪大学医学部保健学科（8ページの案内図参照）

7. 受験に際しての注意事項

(1) 受験者への連絡及び注意事項等を試験前日の15時～17時の間、医学部保健学科の正面玄関前に掲示します。（試験室の下見はできません。）

- (2) 受験票は、8月上旬に郵送の予定ですので、8月4日（金）までに着かない場合は医学部保健学事務室教務係（06-6879-2512,2513）へ問い合わせてください。
- (3) 受験に際しては、受験票を必ず持参してください。
- (4) 受験者は（1）に指定された試験場に試験開始30分前に集合してください。
- (5) 出願書類受理後は出願書類の内容変更は認めません。
- (6) 受理した出願書類は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (7) 振り込まれた検定料は次の場合を除き返還しません。
 - ① 出願したが受験資格がなかった場合
 - ② 出願期間後に出願したことにより、受理されなかった場合
 - ③ 出願書類に不備があり受理されなかった場合
 - ④ 検定料を払い込んだが出願しなかった場合
 - ⑤ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (8) その他受験等に関することは、医学部保健学事務室教務係（以下「教務係」という）へ照会してください。
- (9) 身体に障がいのある者で、受験及び修学に際しての特別な配慮を希望する者は、出願前に教務係に相談してください。
- (10) 感染症の拡大などの緊急事態の発生に伴う入学試験への影響とその対応につきましては、必要に応じて本学大学院医学系研究科保健学専攻／医学部保健学科ホームページ (<http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/www/home.html>) に掲載しますので、各自ホームページで必ず確認してください。
- (11) 入学願書の履歴、入学資格等につき、虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (12) 1科目でも受験しなかった場合は、合否判定は行いません。

8. 合格者発表

平成29年9月15日（金）13時（予定）

医学部保健学科正面玄関前に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を、不合格者にはその旨の書類を郵送します。
なお、合格者発表については、電話等による問い合わせには、一切応じられません。

9. 入学手続

入学手続は、下記により合格者本人が教務係に来学して行ってください。
※郵送による入学手続は認めません。

合格者本人がやむを得ない事情により、入学手続に来ることができない場合は、代理人によることも差し支えありません。

- (1) 入学手続日時
平成30年3月中旬（詳細は、2月上旬に送付予定）
なお、入学手続日の16時30分までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したも
のとして取り扱い、以後の入学手続は認めません。
- (2) 提出書類

- ①受 験 票
- ②写真票（学生証用） 写真は、上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影したもの（大きさは縦3.2cm×横2.6cm）を1枚貼付してください。
- ③卒業（修了）証明書及び成績証明書 出願資格が卒業（修了）見込みであった者のみ提出してください。
- ④退職・休職証明書等 願書提出時に就職していた者のみ提出してください。

（3）納付金

- 入学科 282,000 円
- 授業料 [年 額] 535,800 円
- [半 期] 267,900 円

※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※ 入学科、授業料の金額については、変更することがあります。

1 0. 修業年限及び卒業の要件

3年次編入学学生の修業年限は2年とします。卒業の要件は、2年以上在学し、入学時に認定された単位と合わせて本学部所定の単位を修得しなければなりません。

1 1. 教育課程及び履修方法

編入学した学生については、その個人の履修状況に応じ、既修得単位の認定を行い、本学部の卒業認定に必要な全学共通教育科目（外国語科目を含む）並びに専門教育科目の不足分の単位を、2年間で修得するよう個別の履修計画を作成し、これに従い教育を行います。

1 2. 入試情報の開示

（1） 3年次編入学試験における個人成績

平成30年度3年次編入学試験における受験者の個人成績については、総点を開示します。

なお、希望する受験者本人（代理人は不可）に対し、「個人成績表」を郵送しますので、希望者は申込受付期間中に、下記①の書類を郵送により教務係宛送付してください。（窓口では受付しません。）

申込受付期間：平成29年11月2日（木）～平成29年11月24日（金）

送 付 先：〒565-0871 吹田市山田丘1-7

大阪大学医学部保健学事務室教務係（個人成績）

（簡易書留郵便で送付してください。）

① 申込必要書類

- 3年次編入学試験個人成績開示依頼書（所定用紙を使用してください。）
- 3年次編入学試験受験票
- 返送用封筒：定形（長形3号）の封筒に申込者（受験者本人）の郵便番号・住所・

氏名の送付先を明記し、郵便切手392円を貼付してください。（簡易書留で郵送します。）

- ② 「個人成績表」については平成29年12月上旬に郵送予定であり、この期日を経過しても届かない場合は、下記へ問い合わせてください。

TEL 06-6879-2512、2513

(2) 正解・解答例、出題の意図

平成30年度3年次編入学試験で出題した各科目の正解・解答例又は出題の意図を教務係において閲覧による開示を行いますので、希望者は下記要領により閲覧してください。

- ① 閲覧を希望する者は、「正解・解答例、出題の意図閲覧申込書」（所定様式）を持参の上、下記期間内に教務係にお越しください。
- ② 閲覧期間及び時間は平成29年11月6日（月）～平成29年11月24日（金）の土曜日、日曜日と祝日を除く9時～11時、13時～16時とします。

13. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。

なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料徴収に関する業務」を行うためにも利用します。

- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」及び「入学者選抜方法の調査・研究」のために利用します。

- (3) 上記（1）及び（2）の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。

この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部または一部を提供します。

14. 大阪大学医学部保健学科3年次編入学試験会場案内

○利用交通機関

[バス] 阪急バス 千里中央発「阪大本部前行」又は「茨木美穂ヶ丘行（阪急山田経由）」

近鉄バス 阪急茨木市駅発「阪大本部前行（JR茨木駅経由）」（JR茨木駅始発便あり）いずれも、阪大本部前下車、徒歩約5分

[モノレール] 大阪モノレール（万博記念公園経由）阪大病院前駅下車、西へ徒歩約15分

[電車] 阪急電車千里線 北千里駅下車、東へ徒歩約25分

○キャンパスマップ

阪大本部前

